



ヨハネの黙示録

2018/11/18

シリーズ～終末を生きる～ 最終回

全体の構造

- ▶ 序文(1章)
 - ▶ あいさつ、天上のキリストの姿
- ▶ 七つの教会へのメッセージ(2~3章)
 - ▶ 教会を襲う誘惑や困難
 - ▶ 「勝利を得る者」への(終末の)褒美
- ▶ 患難期の出来事(4~18章)
 - ▶ 七つの封印・七つのラッパ・七つの鉢
 - ▶ サタンの攻撃(二匹の獣)
- ▶ 終末のしめくり(19~21章)
 - ▶ 小羊の婚宴・再臨・千年王国・最後の審判
 - ▶ 新天新地
- ▶ 勧告(22章)

七つの教会へのメッセージ

教会	賞賛点	非難点	勧め	報酬
エフェソ	歪んだ教えに勝利	愛を失う	初心に戻れ	命の木の實
スミルナ	苦難に耐えた		迫害に耐え 抜け	第二の死を 免れる
ペルガモン	異教と迫害に勝利	性的不道徳	悔い改めよ	新しい命の 糧と名前
ティアティラ	信仰の行いの成長	悪い指導者	信仰に固く立つ	諸国を治める
サルディス	正しさを保った者たち	死んだ信仰	教えを再確認する	命の書に記名される
フィラデルフィア	信仰を守り通した		信仰を貫く	神の国にとどまる
ラオディキア		なまぬるい信仰	主との交わり の復活	主と共に座す

屠られた小羊

患難期

終末の到来
を認識する

	1	2	3	4	5	6	7
封印	征服者	戦争	高騰 物価	疫病 飢饉	殉教者	異変 天の	へ続く ラツパ
ラツパ	災いの 陸の	災いの 海の	汚染 水の	異常 天体	いなご 鉄の	の兵 2億	続く 鉢に
鉢	悪性腫瘍	になる 海が血	血になる 水源が	を焼く 太陽が人	苦痛 暗闇と	ゲドン ハルマ	他 巨大な雹

屠られた小羊

患難期

刻印による
信仰者の区別

終末の到来
を認識する

	1	2	3	4	5	6	7
封印	征服者	戦争	高騰 物価	疫病 飢饉	殉教者	天の 異変	ラツパ へ続く
ラツパ	陸の 災い	海の 災い	水の 汚染	天体 異常	鉄の いなご	兵の 億	2匹の獣 続々
鉢	悪性腫瘍 刻印を押し れた者だけ	海が血 になる	水源が 血になる	太陽が人 を焼く★	暗闇と 苦痛★	ゲドン ハルマ	巨大な雹 他★

★悔い改めない人々

サタン(竜)の動き

- ▶ キリストの誕生～終末(12章)
 - ▶ キリストを滅ぼそうともくろむ
 - ▶ 天上での戦いに敗れる
 - ▶ 教会を滅ぼそうともくろむ
- ▶ 二匹の獣(13章)
 - ▶ サタンの使いとして地上を支配する
 - ▶ 獣を拝む者に「**刻印**」を押す: 信仰による区別
- ▶ 獣たちの裁き(17～18章)
 - ▶ 「大淫婦／バビロン」の裁き
- ▶ サタンの裁き
 - ▶ 千年王国の間縛られ、その後裁かれる

天上の出来事

- ▶ 天上の礼拝(4章)
- ▶ 終末の主であるキリスト(5章)
 - ▶ 「七つの封印を開いて、その巻物を開くことができる」方
- ▶ 「十四万四千人」(殉教者)
 - ▶ 天使によって「神の刻印」が押される(7章)
 - ▶ 「その額には小羊の名と、小羊の父の名とが記されていた」(14:1)
 - ▶ 「地上から贖われた」(14:3)
- ▶ 小羊の婚宴(19章)
 - ▶ キリストと教会との永遠の結合

ヨハネの黙示録のメッセージ

- ▶ 今の被造世界には終わりがある
 - ▶ 人間が破壊し尽くす前に神が終わらせる
 - ▶ 終わらせることができるのは「屠られた小羊」(人間を救うことのできる方)である
- ▶ 終末期には神を信じるか否かはっきりする
 - ▶ 小羊の刻印かサタンの刻印(666)か
 - ▶ 神に従うことが死に直結する>殉教者
 - ▶ **最後の悔い改めのチャンス!**
- ▶ 公平な裁きと新しい世界
 - ▶ 信仰だけ(命の書)が永遠の滅びから救う
 - ▶ 完全な世界がおとずれる

時が迫っている!

「ヨハネは、神の言葉とイエス・キリストの証し、すなわち、自分の見たすべてのことを証しした。この預言の言葉を朗読する人と、これを聞いて、中に記されたことを守る人たちとは幸いである。時が迫っているからである。」

(1:2~3)